

# 豚流行性下痢（PED）ワクチンの使い方

## 特徴

- 妊娠豚に2回注射することで、分娩後、**乳を飲んだほ乳豚**の発症を防いだり、症状を軽くすることができます。

## 使い方

- 用法・用量を守って、**分娩前の妊娠豚に2回注射**します。
- 子豚や肥育豚にワクチンを注射しても効果はありません。

## 効果

- 本ワクチンは過去に国内で流行したウイルスを使って開発されました。試験の結果、平成25年10月以降、**国内で流行しているウイルスにも効果**が認められています。



ワクチンの効果を十分に引き出すには、

- 衛生管理の徹底（こまめな消毒、排せつ物処理など）により、**農場にウイルスを入れない**、あるいは**ウイルスの量を減らす**ことが重要です。
- ワクチン接種を受けた**母豚の乳に抗体**が含まれます。**子豚に乳をしっかりと飲ませてください**。
- 母豚がPEDに感染したり、健康管理が良くないと乳を十分に出さないことがあります。分娩舎に持ち込まれるウイルス量を減らして、**母豚の重症化を防ぐとともに、健康管理に気をつけましょう**。

